

財務状況の分析

| 区 分 | 内 容 | | |
|---|---|-------------------------------|------|
| 財務上の特徴 | <p>当町の水道事業は、昭和39年に創設され、昭和40年10月に給水を開始して以来第5次にわたる拡張事業を実施し、生活水の安定供給と町の生産活動を支える基幹施設としてその役割を果たしてきた。今後ますますその重要性は増すものと思われる。</p> <p>また、平成13年度から実施した第5次拡張事業では、浄水場の施設改良を行い安定した水道水の供給に努力している。しかし、創設から40年を経過しているため、施設の老朽化が進み有収率が伸び悩んでいる。</p> <p>平成13年度から赤字決算が続いたため、平成19年7月から3%程度の水道料金の値上げを実施した。</p> <p>* 経営指標 別紙のとおり</p> | | |
| 経営課題 | <table border="1" data-bbox="424 741 627 790"> <tr> <td data-bbox="424 741 627 790">課 題</td> <td data-bbox="627 741 1471 790">経費削減</td> </tr> </table> <p>A) 人件費に関する事項 平成14年度から専任職員体制を1人減にし、2人体制とした。業務については、町の行政機構等整備計画により兼務業務の体制で補っている。更に、給与水準、定員管理の適正合理化を図っていく必要がある。</p> <p>B) 施設の省力化、資本投下の抑制等 平成13年度から実施した第5次拡張事業では、浄水場の改良を行い、中央集中管理システム等で省力化を図った。しかし、老朽化した施設はほかにもあるので、資本投下の抑制に配慮しながら計画的に改良していく必要がある。</p> <p>C) 有収率の伸び悩み 水道管の老朽化による漏水が多く、有収率が伸び悩んでいる。無駄な経費を消費していることになる。</p> <p>D) 物件費の削減 物件費については、町財政の方針により抑制している。</p> | 課 題 | 経費削減 |
| | 課 題 | 経費削減 | |
| | <table border="1" data-bbox="424 1299 627 1348"> <tr> <td data-bbox="424 1299 627 1348">課 題</td> <td data-bbox="627 1299 1471 1348">増収対策</td> </tr> </table> <p>A) 料金に関する事項 平成13年度から赤字決算となっているため、平成19年7月から料金値上げを実施した。内容としては、必要最小限の3%程度とした。今後の経営状況を見ながら、さらに料金の見直しを図っていく必要がある。</p> <p>B) その他 町内企業の縮小と撤退で水需要が減少傾向にある。</p> | 課 題 | 増収対策 |
| | 課 題 | 増収対策 | |
| <table border="1" data-bbox="424 1597 627 1646"> <tr> <td data-bbox="424 1597 627 1646">課 題</td> <td data-bbox="627 1597 1471 1646">指定管理者制度の活用等民間委託推進やPFIの活用</td> </tr> </table> <p>町の方針を考慮に入れながら、検討を進めていく。</p> | 課 題 | 指定管理者制度の活用等民間委託推進やPFIの活用 | |
| 課 題 | 指定管理者制度の活用等民間委託推進やPFIの活用 | | |
| <table border="1" data-bbox="424 1769 627 1868"> <tr> <td data-bbox="424 1769 627 1868">課 題</td> <td data-bbox="627 1769 1471 1868">経営健全化や財務状況に関する情報公開の推進と行政評価の導入</td> </tr> </table> <p>普通会計の方針を基に検討していく。</p> | 課 題 | 経営健全化や財務状況に関する情報公開の推進と行政評価の導入 | |
| 課 題 | 経営健全化や財務状況に関する情報公開の推進と行政評価の導入 | | |
| 留意事項 | | | |

- 注1 「財務上の特徴」欄は、事業環境や地域特性等を踏まえて記載すること。また、経営指標等について経年推移や類似団体との水準比較などを行い、各自工夫の上説明すること。
- 2 「経営課題」欄は、料金水準の適正化、資産の有効活用、給与水準・定員管理の適正合理化、維持管理費等サービス供給コストの節減合理化、資本投下の抑制、民間的経営手法等の導入等、団体が認識する経営上の課題について、優先度の高いものから順に記載する。また、経営課題と認識する理由を類似団体等との比較を交えながら具体的に説明すること。
- 3 「留意事項」欄は、「経営課題」で取り上げた項目の他に、経営に当たって補足すべき事項を記載すること。
- 4 必要に応じて行を追加して記入すること。